

令和2年6月5日

学校薬剤師 殿

公益社団法人 広島県薬剤師会  
会 長 豊 見 雅 文

### 新型コロナウイルス感染症への対応について（学校薬剤師編：その6）

平素より本会学校薬剤師部会活動にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症への対応として、令和2年6月4日付で文部科学省より、事務連絡「学校における消毒の方法等について」が、各都道府県及び各指定都市の教育委員会学校保健担当課ほかに通知されましたので、抜粋してご案内いたします。

#### 「学校における消毒の方法等について」

学校再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策等については、令和2年5月22日に発出した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」において、学校の衛生管理上の留意事項を示し、学校における消毒の方法についても言及したところです。

この度、新たな情報を追加しましたので、下記に示す内容を参考にして、学校薬剤師等と連携し、適切な消毒を行っていただきますようお願いいたします。

#### 記

#### 1. 日常的な消毒について

##### ①消毒薬等について

- ・物の表面の消毒には、消毒用エタノールや0.05%の次亜塩素酸ナトリウム消毒液\*を使用します。また、一部の界面活性剤で新型コロナウイルスに対する有効性が示されており、それらの成分を含む家庭用洗剤を用いることも有効です。
- ・次亜塩素酸水は、「次亜塩素酸ナトリウム」とは異なるものであり、新型コロナウイルスに対する有効性についてはまだ十分確認されていません。

\* 児童生徒等には次亜塩素酸ナトリウムを扱わせないようにしてください。

##### ②消毒の方法について

- ・児童生徒等がよく手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）や共用物は1日に1回以上、消毒液を浸した布巾やペーパータオルで拭きます。
- ・トイレや洗面所は、家庭用洗剤を用いて洗浄します。
- ・消毒作業中に目、鼻、口、傷口などを触らないようにしてください。
- ・換気を十分に行います。

##### ○エタノールを使用する際の注意点について

- ・エタノールを布等に含ませ、消毒対象を拭き、そのまま乾燥させます。
- ・揮発性が高く、引火しやすい性質があるため、電気スイッチ等への直接の噴霧は故障や引火の原因になります。

##### ○次亜塩素酸ナトリウムを使用する際の注意点について

- ・次亜塩素酸ナトリウムで消毒する際は、必ず手袋を着用します。なお、ラテックス製ゴム手袋を使用する場合はラテックスアレルギーに注意が必要です。
- ・手指消毒には使用しないでください。

- ・色落ちしやすいものや腐食の恐れのある金属などには使用しません。
- ・非常にアルカリ性が高く、薄めた液でも材質によっては変色や腐食を起こすことがあることから、拭いた後は必ず清潔な布等を用いてしっかり水拭きし、乾燥させます。
- ・希釈した次亜塩素酸ナトリウムは使い切りとし、長時間にわたる作り置きはしないようにします。
- ・次亜塩素酸ナトリウムの噴霧は、吸ったり目に入ったりすると健康に害を及ぼす可能性があるため、絶対に行わないでください。
- ・製品の使用上の注意を熟読の上、正しく取り扱ってください。

##### ○次亜塩素酸水の噴霧について

- ・次亜塩素酸水の噴霧器の使用については、その有効性及び安全性は明確になっているとは言えず、学校には健康面において様々な配慮を要する児童生徒等がいることから、児童生徒等がいる空間で使用しないでください。

##### ○新型コロナウイルスに対して効果が確認された界面活性剤を含む洗剤について

- ・効果が確認された界面活性剤を使用している洗剤のリストが独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）のホームページ（<https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>）で公開されています。
- ・使用する際には、経済産業省及びNITEが作成したパンフレット「ご家庭にある洗剤を使って身近なものを消毒しましょう」（<https://www.nite.go.jp/data/000109484.pdf>）を参考としてください。
- ・手指、皮膚には使用しないでください。
- ・スプレーボトルでの噴霧は行わないでください。

#### 2. 感染者が発生した場合の消毒について

児童生徒等や教職員の感染が判明した場合には、保健所及び学校薬剤師等と連携して消毒を行います。必ずしも専門業者を入れて施設全体を行う必要はなく、当該感染者が活動した範囲を特定して汚染が想定される物品を消毒するようにします。なお、物の表面についてのウイルスの生存期間は、付着した物の種類によって異なりますが、24時間～72時間くらいと言われており、消毒できていない箇所は生存期間を考慮して立ち入り禁止とするなどの処置も考えられます。消毒は上記1を参考に行いますが、トイレについては、0.1%の次亜塩素酸ナトリウム消毒液または消毒用エタノールを使用して消毒します。

#### 動画「新しい生活様式における学校の衛生管理(環境消毒編)」の公開について

全国的に消毒用エタノールの入手困難な状況が続いております中、次亜塩素酸水等に関する問い合わせが増え、学校現場での困難が見られますことから、日本薬剤師会学校薬剤師部会として、学校薬剤師、学校教諭等を対象に、学校における環境消毒の解説動画「新しい生活様式における学校の衛生管理(環境消毒編)」を制作されました。YouTubeにて公開されましたので、URLをお知らせいたします。

■動画「新しい生活様式における学校の衛生管理(環境消毒編)」YouTube URL  
<https://www.youtube.com/watch?v=qPqjR9Jx4LM&feature=youtu.be>

#### ■広島県薬剤師会で短い学校での消毒についてのビデオを作成しました。

広島県薬剤師会Webサイト <http://www.hiroyaku.or.jp/> > 注目記事「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関連情報」> 学校薬剤師関連情報